

きいちゃんの 体験レポート



わかやま
オススメ

紀州備長炭 風鈴づくり体験

身近に楽しめる体験などから
わかやまの自然や歴史文化を知ろう！

紀州備長炭は、ウバメガシを原料に作られる固くて良質な白炭で、火力が強く、長く燃える備長炭は料理の加熱・焼き物には最適の材料です。

和歌山県は日本有数の白炭の生産量を誇っており、年間約1,200トンを生産しています。

紀州備長炭の品質の高さは、世界中で焼かれている木炭の中でも秀逸で、原料となるウバメガシの存在をはじめ、窯の構造・製炭方法も品質の高さに関係しています。

今回は紀州備長炭発祥の地、田辺市秋津川の道の駅 紀州備長炭記念公園で紀州備長炭を使った風鈴づくりをご紹介します。



紀州備長炭で作る
風鈴を教えてくださいました！



紀州備長炭発見館では、木炭の歴史と文化、科学、製法などを展示しています。



とってもかたくて
金属みたいな
きれいな音がするよ！



お問い合わせは
紀州備長炭記念公園
田辺市秋津川1491-1 ☎0739-36-0226



炭を使った炭ケーキや
備長炭ラーメンも人気！



きいちゃんインタビュー

体験講師の原 美代子さん
にお聞きしました。

簡単で子供から大人までどなたでも作ることができる風鈴づくり体験です。備長炭ならではの癒しの音色を楽しむ風鈴ができます。

風鈴づくり体験とあわせて、併設の紀州備長炭発見館で備長炭ができてあがるまでの工程や道具、歴史などを展示していますので、ぜひ見学して備長炭の良さを知っていただけたらと思います。



5月14日～20日は、ギャンブル等依存症問題の啓発週間です。

依存症チェックを行い、不安な方やご家族の方は、相談しましょう。

4個以上当てはまる場合は、依存症が疑われます。

- ギャンブルにとらわれている。
- ギャンブルをするのを減らしたり、またはやめたりすると落ち着かなくなる、またはいらいらする。
- ギャンブルへのめり込みを隠すために、家族、治療者、またはそれ以外の人に嘘をつく。
- 興奮を得たいがために、掛け金の額を増やしてギャンブルをしたい欲求が生じる。
- 問題から逃避する手段としてギャンブルをする。
- ギャンブルのために、重要な人間関係、仕事、教育、または職業上の機会を危険にさらす、または失ったことがある。
- ギャンブルをするのを抑える、減らす、やめるなどの努力を繰り返し、成功しなかったことがある。
- ギャンブルで金をすった後、別の日にそれを取り戻しにくくなる。
- ギャンブルによって引き起こされた絶望的な経済状態を免れるために、他人に金を貸してくれるように頼ったことがある。

相談窓口：下記人権連載の相談窓口



人権連載 心の気づき

依存症で悩んでいませんか？

依存症とは特定の何かに心を奪われ、「やめたくても、やめられない」状態になることです。また、人が依存症をする対象はさまざまですが、代表的なものに、アルコール・薬物・ギャンブルなどがあり、近年では、スマホやゲーム依存なども大きな問題となつていきます。いずれも自分で自分の欲求をコントロールできなくなり、日常生活や社会生活に支障を来す恐れがあります。

このような中、本県では平成31年4月、精神保健福祉センター内に依存症相談拠点を設置しました。相談拠点では、依存症相談員による相談や認知行動療法の手法を用いた心理教育プログラムを本人及び家族向けに実施しています。

また、より専門的な医療を提供するため、令和2年2月には、県立こころの医療センターをアルコール・ギャンブル依存症についての専門医療機関・治療拠点機関に選定しました。少しでも不安に感じている本人やご家族の方は、ご相談ください。

相談窓口

県精神保健福祉センター(依存症相談拠点)

☎073-435-5192(こころの電話)

和歌山市保健所 ☎073-488-5117

各県立保健所及び串本支所